

## ■みずべプロムナードネットワーク

流域圏における人と水辺の良好な関係を再構築するため、水辺、水際の人々の動線を再整備するとともに、人々が水辺を活用し、親しめるようまち並みや水辺空間を整備する。

このため、舟運、サイクリング、ウォーキングにより、琵琶湖・淀川流域圏の水辺をつなぐ「みずべプロムナードネットワーク」を構築するとともに、ネットワークの主要拠点である八軒家周辺、枚方、三川合流部、伏見港、琵琶湖畔等に「川の駅」「湖の駅」を設置し、市民が水辺に親しめる環境を整備する。

### 1. ネットワークの構築

淀川、木津川、桂川、猪名川等の各河川沿いや琵琶湖周辺に、舟運、サイクリング、ウォーキングで水辺をつなぐ「みずべプロムナードネットワーク」を構築する。そのため、遊歩道、航路等の連続性の総点検を行い、分断されている箇所の計画的な解消を図る。

舟運については、淀川大堰の閘門設置等により淀川河口から琵琶湖までのルート及び船着場、港を整備するとともに、河道整備等により必要な水深を確保し、航路を整備する。サイクリング、ウォーキング等については、河川敷をつなぐ「水辺の小径」を整備するとともに、大規模自転車道を中心に、河川敷や水辺に隣接する道路を活用して連続したルートを整備する。

当面、舟運については、淀川河口～淀川大堰～伏見港について、航路及び船着場の整備を河川環境への影響や利用の動向等を踏まえた上で実施する。また、天ヶ瀬ダム、瀬田川洗堰等により舟の利用が分断されている区間は、当面、サイクリングおよびウォーキング等で連結させる。

#### (1) ネットワークの整備について

みずべプロムナードネットワーク構築において、今後10年間でネットワークが最低限つながるように、ネックとなっている下記の事項について河川環境への影響や利用の動向等を踏まえた上で整備する。

##### 1) 舟運のために整備すべき事項

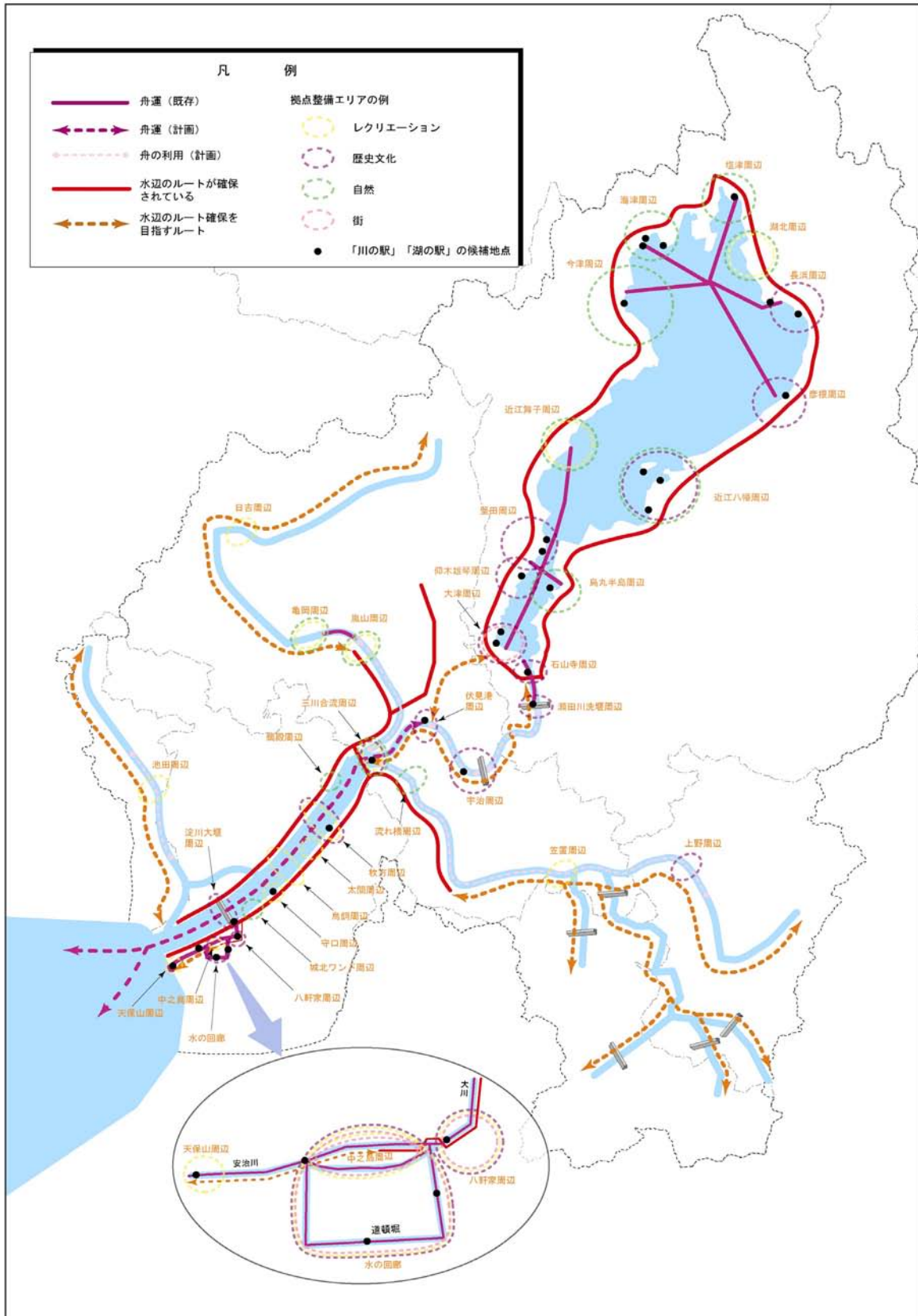
- ① 淀川大堰の閘門設置等
- ② 河道整備等による淀川河口部から伏見港にかけての航路確保
- ③ 三栖閘門及び周辺の伏見港や緑地等の再整備
- ④ 淀川河口から伏見港、大阪水の回廊、琵琶湖における船着場、港の整備



<枚方の船着場>

## 2) サイクリング・ウォーキング等のために整備すべき事項

- ① 宇治から琵琶湖間等の水辺に隣接する道路、または併走する自然歩道等の整備
- ② 遊歩道等が分断されている箇所の点検・公表、河川敷をつなぐ連続した「水辺の小径」の整備



## 2. 「川の駅」「湖の駅」の整備

舟運、サイクリング、ウォーキング等のネットワークの結節点に、利用者や地域の方々のための情報発信、交流のできる施設等を備えた「川の駅」「湖の駅」を整備する。なお、「川の駅」「湖の駅」の整備にあたっては、周辺の自然、風景、歴史的建造物等まちづくりとの調和を図るとともに、船舶航行の安全性にも十分に配慮を行う。また、大規模地震時等における防災輸送ネットワークの拠点としても位置づけるとともに、公共交通機関、道の駅とのつながりについても配慮する。

さらに、ユニバーサル社会に対応するため、緩傾斜歩道等のバリアフリー化、自律移動支援プロジェクトの手法を用いITを活用した情報提供等を実施する。

### (1) 「川の駅」「湖の駅」の候補地点について

みずべプロムナードネットワークの構築のために、下記に示す拠点整備エリアの中に、「川の駅」「湖の駅」を整備することとし、そのうち八軒家周辺、三川合流周辺、伏見港周辺、烏丸半島周辺等30箇所については、今後10年間のなるべく早い時期に供用を目指す。

＜拠点整備エリアと「川の駅」「湖の駅」の候補地点＞

ゾーン	拠点整備エリア	分類	テーマ	今後10年間のなるべく早い時期に供用を目指す「川の駅」「湖の駅」の候補地点
淀川下流	水の回廊	歴史文化 レクリエーション 街	時を感じる水の回廊づくり	○ (湊町周辺、東横堀川)
	八軒家周辺	歴史文化 レクリエーション 街	水・陸交通ターミナルと水都大阪の歴史的拠点	○
	中之島周辺	レクリエーション 街	水とみどりが活きる国際アイランドの創出	○ (大阪市中央卸売市場)
	天保山周辺	レクリエーション	港とテーマパーク	○
	淀川大堰周辺	歴史文化	淀川大堰と毛馬開門	○
	城北ワンド周辺	自然	イタセンバラの住むワンド	—
	守口周辺	レクリエーション	レクリエーションの拠点	○
淀川上流	島飼周辺	レクリエーション	スポーツの拠点	—
	太間周辺	レクリエーション	スポーツの拠点	—
	枚方周辺	歴史文化 レクリエーション	水辺の賑わいと枚方宿	○
	鶴殿周辺	自然	野鳥と虫の宝庫	—
	三川合流周辺	自然 歴史文化 レクリエーション	淀川三川と桜プロムナードと天王山	○
宇治川・琵琶湖疏水	伏見港周辺	歴史文化	港と酒蔵の町伏見	○
	宇治周辺	歴史文化	お茶と源氏物語の町	○
	瀬田川洗堰周辺	歴史文化	瀬田川洗堰	○ (南郷洗堰港)
	石山寺周辺	歴史文化	石山寺と唐橋	○
琵琶湖	大津周辺	歴史文化 街	琵琶湖の玄関	○ (大津港、柳が崎湖畔公園港)
	仰木雄琴周辺	歴史文化	歴史めぐりと温泉	○ (雄琴温泉港)
	堅田周辺	歴史文化	湖面に浮かぶ浮御堂と琵琶湖大橋	○ (堅田港、琵琶湖大橋港)
	近江舞子周辺	自然 レクリエーション	琵琶湖・内湖の自然・レクリエーション	—
	今津周辺	自然	湖岸のヨシ原と伝統漁法の営み	○ (今津港、マキノニホ子、マキノリンカボク棧橋)
	海津周辺	自然	海津大崎と桜並木	○ (海津大崎港)
	塩津周辺	自然	奥琵琶湖と余呉湖めぐり	○ (飯浦港)
	長浜周辺	歴史文化	長浜城と史跡めぐり	○ (長浜港、南浜港)
	湖北周辺	自然 レクリエーション	早崎内湖と水鳥	—
	彦根周辺	歴史文化	彦根城と史跡めぐり	○ (彦根港)
	近江八幡周辺	自然 歴史文化	水郷めぐりと商いの町	○ (長命寺港、休暇村近江八幡、沖島)
	烏丸半島周辺	自然	琵琶湖の歴史と湖岸公園	○
	木津川下流	流れ橋周辺	自然	木津川の風景を眺める流れ橋
笠置周辺		レクリエーション	バーベキューとカヌーの拠点	—
木津川上流	上野周辺	歴史文化	忍者の郷伊賀上野の史跡めぐり	—
桂川	嵐山周辺	自然 レクリエーション	渡月橋とトロッコ列車の発着点	—
	亀岡周辺	自然 レクリエーション	保津川下りの出発点とアユモドキの郷	—
猪名川	日吉周辺	レクリエーション	日吉と温泉	—
	池田周辺	レクリエーション	五月山の紅葉	—

### (2) 「川の駅」「湖の駅」の登録について

利用者の利便性の向上と施設の利用促進を図るため、「川の駅」「湖の駅」の登録制度を創設する。このため具体的な運用方法について、「みずべプロムナードネットワーク分科会」において協議・検討を進める。

### 3. ソフト面の取り組み

みずべプロムナードネットワークの持続的な活用を推進するため、下記に示す様々なソフト面の取り組みを図る。

- ・橋梁のクリアランス等に対応した船舶の開発
- ・歴史や文化をテーマに周遊できるモデルコースの設定等、歴史街道、なぎさ海道等と連携したみずべプロムナードネットワークの活用
- ・歴史文化遺産と水辺の自然環境を結ぶ周遊ルートの設定、エコツーリズムの推進
- ・河川の歴史、文化、自然等の情報を掲載した水辺ガイドブックの作成
- ・民間企業と連携し、「みずべプロムナード1日周遊パス」等、舟運や公共交通機関、レンタサイクル等を活用した企画検討
- ・サイクリング大会、ウォーキング大会、マラソン大会等の開催
- ・カヌー、ヨット、レガッタ、ドラゴンボート体験等、舟を活用したスポーツ・イベントの推進
- ・総合学習等、学習の場としての利用
- ・祭り、イベント等との連携
- ・NPOとの連携、住民参加、水辺のクリーンアップ等の推進
- ・マップ、統一サインの作成、ホームページ等による情報発信
- ・民間事業者による水面利用の支援策の検討



＜歴史街道と連携したモデルコース イメージ＞

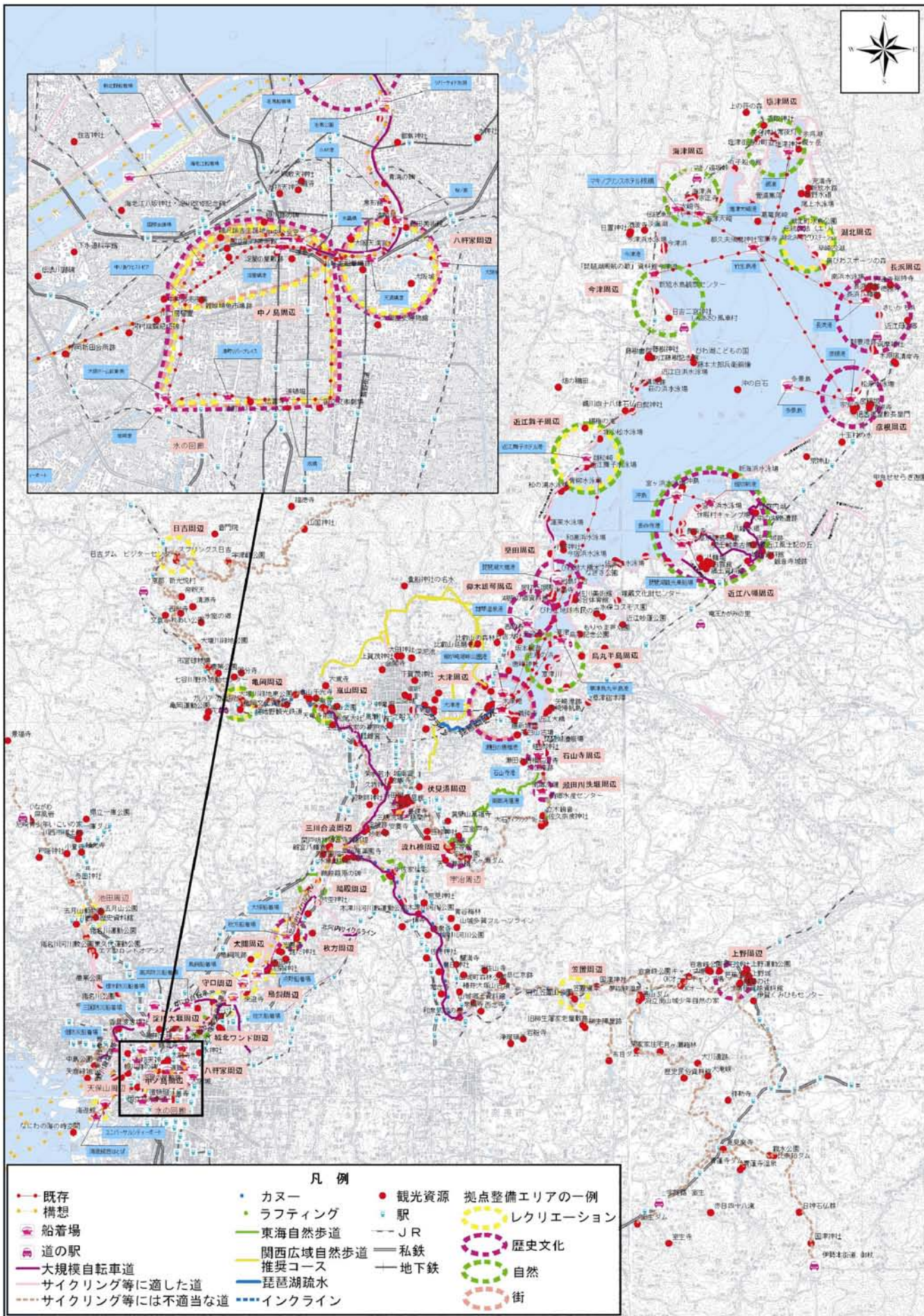
#### 4. 社会実験等としての取り組み

みずべプロムナードネットワークの持続的な活用を図るため、社会実験等を活用した取り組みを行う。

- ・「川の駅」「湖の駅」等における民間事業者によるオープンカフェの設置やフリーマーケット、野外コンサートの開催等、河川占用許可等の特例措置についての社会実験
- ・公的な団体、民間事業者等への水上交通のための船着場・船舶係留施設・船舶上下架施設（斜路を含む）等に係る使用条件の緩和、旅客航路事業等における既存占用船着場を公共棧橋等として活用する等、船着場のさらなる活用を図るための社会実験
- ・船着場等における使用申請許可手続きの簡素化を行うとともに、毛馬閘門の随時解放、水上タクシー等、舟運ネットワーク活性化のための現地実験の検討



<社会実験のイメージ>



<みずべプロムナード>

\* 各地域別の詳細図については、  
巻末資料に取りまとめた